

2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年5月15日

上場会社名 株式会社イード 上場取引所 東
 コード番号 6038 URL http://www.iid.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 宮川 洋
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員管理本部本部長 (氏名) 久岡 千恵 (TEL) 03(5990)5330
 四半期報告書提出予定日 2020年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無 ()

(百万円未満切捨て)

1. 2020年6月期第3四半期の連結業績(2019年7月1日~2020年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年6月期第3四半期	3,978	1.4	329	△13.6	330	△14.1	248	△3.8
2019年6月期第3四半期	3,923	10.6	381	18.1	384	14.5	258	194.9

(注) 包括利益 2020年6月期第3四半期 248百万円(△8.2%) 2019年6月期第3四半期 271百万円(145.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年6月期第3四半期	51.31	50.46
2019年6月期第3四半期	53.81	52.84

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年6月期第3四半期	4,088	3,106	74.4
2019年6月期	3,245	2,359	71.0

(参考) 自己資本 2020年6月期第3四半期 3,041百万円 2019年6月期 2,304百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年6月期	—	0.00	—	—	—
2020年6月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年6月期の連結業績予想(2019年7月1日~2020年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,200	0.1	200	△35.6	185	△41.0	130	△33.1	26.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

特定子会社の異動に該当しませんが、当第1四半期連結会計期間において、ネイティブ株式会社の株式を一部譲渡したため、同社を連結範囲から除外しております。また、株式会社ネットショップ総研の全株式を取得したことに伴い、同社を連結子会社にしております。

新規 一社(社名) - 、除外 一社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用に関する注記

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年6月期3Q	5,006,200株	2019年6月期	4,994,300株
② 期末自己株式数	2020年6月期3Q	45,222株	2019年6月期	552,222株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年6月期3Q	4,844,511株	2019年6月期3Q	4,803,367株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社のコンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）が属するインターネット広告市場につきましては、「2019年 日本の広告費」（株式会社電通）によると2019年のインターネット広告媒体費は1兆6,630億円（前年比114.8%）となり、運用型広告費が1兆3,267億円（前年比115.2%）と前年に引き続き、高成長となりました。

一方で、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、リアルな展示会・イベント等の延期や中止、外出自粛による消費行動の抑制等が続いており、当社においても2月半ばから広告需要の減少傾向等、当第3四半期において一部影響がみられました。

こうした環境の下、当第3四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は3,978,616千円（前年同期比1.4%増）、営業利益は329,134千円（前年同期比13.6%減）、経常利益は330,392千円（前年同期比14.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は248,559千円（前年同期比3.8%減）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① コンテンツマーケティングプラットフォーム事業（CMP事業）

CMP事業におきましては、当連結会計年度中に、事業譲受により、不動産投資に関するメディア等の運営、グルメ情報に特化したメディア「めしレポ」の運営、老舗のアニメ専門誌「アニメディア」等の発行及びウェブメディアの運営を追加しました。また、良い習慣を身につけるためのSNSアプリ「myRule（マイルール）」の配信を開始する等、事業開発で4つの新しいメディアの開始を行い、事業拡大を図っております。

当第3四半期連結累計期間の月間平均（2019年7月から2020年3月の9ヶ月平均）PV数は、169,805千PV/月となり、前連結会計年度の月間平均（12ヶ月平均）PV数180,216千PV/月からは5.8%減少、前第3四半期連結累計期間の月間平均（2018年7月から2019年3月の9ヶ月平均）PV数178,418千PV/月からは4.8%減少しました。この影響により、当第3四半期連結累計期間のネット広告売上高※1は1,434,034千円（前年同期比8.4%増加）、データ・コンテンツ提供売上高※2は1,395,779千円（前年同期比0.8%減少）、出版ビジネス売上高※3が236,766千円（前年同期比29.6%増加）となりました。また、一部連結子会社株式売却によりシステム売上高※4は275,718千円（前年同期比34.1%減少）となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は前年同期と同等の3,315,072千円、セグメント利益（営業利益）は259,041千円（前年同期比27.6%減少）となりました。

② コンテンツマーケティングソリューション事業（CMS事業）

CMS事業におきましては、リサーチソリューションで売上高が前年同期と同等となり、ECソリューションにおいては、大型案件の受注により売上高が前年同期比46.4%増加となりました。

以上の結果、当セグメント売上高は663,544千円（前年同期比9.6%増加）、セグメント利益（営業利益）は70,092千円（前年同期比201.2%増加）となりました。

※1 ネット広告売上とは主に以下による広告売上

- ・運用型広告：アドネットワーク（異なる複数の広告媒体を束ねてネットワーク配信する仕組み）による売上
- ・アフィリエイト広告：成果報酬型のインターネット広告。商品購入や資料請求などの、最終成果またはクリックが発生した件数に応じて広告費用を支払う。
- ・提案型広告：Webメディア側による企画・提案または顧客の要望に基づいて制作する広告
- ・純広告：バナー広告、メール広告など

※2 データ・コンテンツ提供売上とは、主にEC物販、記事提供、データ販売、コンテンツ提供による売上

※3 出版ビジネス売上とは、主に雑誌販売による売上

※4 システム売上とは、主にオウンドメディア等の構築・運営支援による売上

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は4,088,538千円(前連結会計年度末比842,675千円増加)となりました。主な増減は、現金及び預金の増加466,325千円、受取手形及び売掛金の増加238,945千円、のれんの増加138,822千円であります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債総額は981,704千円(前連結会計年度末比95,146千円増加)となりました。主な増減は、買掛金の増加31,700千円、子会社における長期借入金の増加31,784千円であります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は3,106,834千円(前連結会計年度末比747,528千円増加)となりました。主な増減は、利益剰余金の増加249,609千円、自己株式の減少451,981千円であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年6月期の業績見通しにつきましては、2019年8月13日に公表しました数値を修正しております。

詳細につきましては、本日(2020年5月15日)公表いたしました「2020年6月期通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は、同資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,526,361	1,992,686
受取手形及び売掛金	642,264	881,210
有価証券	—	15,000
商品及び製品	117,769	91,781
仕掛品	25,074	19,512
貯蔵品	2,982	5,828
その他	118,054	106,575
貸倒引当金	△2,789	△1,882
流動資産合計	2,429,716	3,110,712
固定資産		
有形固定資産	82,690	81,849
無形固定資産		
のれん	140,257	279,079
その他	63,355	56,600
無形固定資産合計	203,612	335,680
投資その他の資産	529,843	560,296
固定資産合計	816,146	977,826
資産合計	3,245,863	4,088,538

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年6月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	235,872	267,572
電子記録債務	46,712	49,059
短期借入金	20,000	20,000
1年内返済予定の長期借入金	42,936	49,321
未払法人税等	63,278	76,665
賞与引当金	13,158	18,940
ポイント引当金	6,123	6,395
返品調整引当金	35,350	56,126
その他	289,463	276,040
流動負債合計	752,893	820,122
固定負債		
長期借入金	83,089	114,873
役員退職慰労引当金	114	114
資産除去債務	33,242	33,487
その他	17,217	13,106
固定負債合計	133,664	161,581
負債合計	886,557	981,704
純資産の部		
株主資本		
資本金	868,581	873,817
資本剰余金	855,005	885,076
利益剰余金	1,071,567	1,321,177
自己株式	△492,296	△40,314
株主資本合計	2,302,857	3,039,756
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,293	1,534
その他の包括利益累計額合計	1,293	1,534
非支配株主持分	55,154	65,543
純資産合計	2,359,306	3,106,834
負債純資産合計	3,245,863	4,088,538

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2018年7月1日 至2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2019年7月1日 至2020年3月31日)
売上高	3,923,249	3,978,616
売上原価	2,087,951	2,187,512
売上総利益	1,835,297	1,791,104
販売費及び一般管理費	1,454,214	1,461,970
営業利益	381,083	329,134
営業外収益		
受取利息	625	1,742
受取配当金	4,000	4,300
助成金収入	2,995	1,853
償却債権取立益	—	666
その他	1,021	1,006
営業外収益合計	8,641	9,568
営業外費用		
支払利息	1,318	907
為替差損	720	623
自己株式取得費用	575	—
投資事業組合運用損	2,235	1,175
支払手数料	—	4,257
その他	370	1,346
営業外費用合計	5,220	8,309
経常利益	384,504	330,392
特別利益		
子会社株式売却益	—	27,996
特別利益合計	—	27,996
税金等調整前四半期純利益	384,504	358,389
法人税、住民税及び事業税	110,646	107,395
法人税等調整額	2,968	2,292
法人税等合計	113,615	109,687
四半期純利益	270,889	248,701
非支配株主に帰属する四半期純利益	12,425	142
親会社株主に帰属する四半期純利益	258,463	248,559

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)
四半期純利益	270,889	248,701
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	163	240
その他の包括利益合計	163	240
四半期包括利益	271,052	248,942
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	258,626	248,799
非支配株主に係る四半期包括利益	12,425	142

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2019年2月14日開催の取締役会において、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づき自己株式を取得すること及びその方法について決議し、当該決議に基づき自己株式を取得いたしました。これを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において、自己株式が394,948千円増加しております。なお、当該決議に基づく自己株式の取得について、2019年2月15日をもって終了しております。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の
末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の著しい変動

当社は、2019年8月13日開催の取締役会決議に基づき、2019年9月4日付で、株式会社ティーガイア及び株式会社ポプラ社を引受先とした第三者割当による自己株式500,000株の処分を行っております。これを主な要因として、当第3四半期連結累計期間において資本剰余金が30,071千円増加、自己株式が451,981千円減少し、当第3四半期連結会計期間末において資本剰余金が885,076千円、自己株式が△40,314千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間(自 2018年7月1日 至 2019年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,317,961	605,288	3,923,249	—	3,923,249
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,317,961	605,288	3,923,249	—	3,923,249
セグメント利益	357,812	23,271	381,083	—	381,083

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自 2019年7月1日 至 2020年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	コンテンツ マーケティング プラットフォーム 事業	コンテンツ マーケティング ソリューション 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	3,315,072	663,544	3,978,616	—	3,978,616
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	3,315,072	663,544	3,978,616	—	3,978,616
セグメント利益	259,041	70,092	329,134	—	329,134

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。